

<b>2013-A</b>			
<b>国際機関名 (英語略称)</b>	北大西洋条約機構(NATO)		
<b>英文名称</b>	North Atlantic Treaty Organization		
<b>種 別</b>	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 <b>その他</b>
<b>【所管官庁担当局課・室名】</b> 外務省欧州局政策課			
<b>【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】</b>			
<p>【設立経緯】1949年設立。原加盟国は12か国。東西冷戦後加盟国が増加し、現在、28か国が加盟。  【目的】(1)加盟国域内の集団防衛。(2)域外における紛争後の安定・復興支援。(3)日本、韓国、ロシアを含む非加盟国との協力。  【事業内容】(1)核とミサイル防衛システム等による集団防衛業務。(2)アフタニスタン、コソボ等における紛争後の安定支援業務。なお、アフガニスタンでは、国際治安支援部隊(ISAF)を主導、現時点で約5万人の兵力を駐留。(3)サイバー防衛、テロ、海上安全保障等、安全保障上の諸脅威に対する、非加盟国を含む関係国との対話・実務協力業務。</p>			
<b>【当該国際機関の財政(2013年予算)】</b>			
当該年度の総収入額:約2,500,000千ユーロ			
当該年度の総支出額:約2,500,000千ユーロ			
次年度への繰越額:0千ユーロ			
会計検査機関名:国際監査理事会(International Board of Auditors for NATO) (現在の構成員の出身国:チェコ、オランダ、ギリシャ、ノルウェー、トルコ、英国)			
<b>【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2013年のもの:日本が拠出したプロジェクト)】</b>			
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%) (注)
1位	英国	215	48.60%
2位	日本	146	33.10%
3位	スイス	41	9.30%
4位	フィンランド	30	6.90%
5位	トルコ	10	2.30%
<b>【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2013年のもの)】</b>			
	国 名	金額(千ユーロ)	拠出率(%) (注)
1位	米国	519,435	22
2位	ドイツ	351,227	14.9
3位	英国	265,419	11.2
4位	フランス	242,644	10.3
5位	イタリア	189,996	8
<b>【当該国際機関で働く邦人職員】</b>			
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	約2000人 0%
<b>【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】</b>			
ポストの名称	職員氏名	備考	
<b>【注:当該国際機関の会計年度】</b>			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。			